

# あいち産業労働ビジョン 2016-2020 の進捗状況

施策の柱

1

## 中小・小規模企業の企業力強化

成果達成目標	策定時（2015年）	現状値（時点）	目標値
開業率	5.24%（2013年度）	6.23%（2017年度）	6%（2020年度までに）
中小企業の製造品出荷額等の全国シェア	8.59%（2013年）	8.65%（2017年）	10%（2020年までに）

### 主な取組

#### ◆中小・小規模企業に対する支援施策の充実

- 新たな「あいち中小企業応援ファンド」による、地域産業資源を活用した中小・小規模企業の新事業展開の支援
- 「あいち事業承継ネットワーク」による、承継の準備段階から成長段階までの切れ目ない支援（2017～）
- 電動化等に対応した中堅・中小自動車部品メーカーの新分野への進出や新商品開発の支援（2019～）



あいち事業承継ネットワーク

#### ◆中小・小規模企業に対する支援体制の強化

- （公財）あいち産業振興機構におけるワンストップ窓口「よろず支援拠点」での相談対応
- 「愛知県プロフェッショナル人材戦略拠点」における、中小企業が抱える経営上の課題を解決するプロフェッショナル人材のニーズ発掘とマッチングのサポート

施策の柱

2

## 地域創生に資する産業の振興

成果達成目標	策定時（2015年）	現状値（時点）	目標値
県内総生産の全国シェア	6.9%（2012年）	7.3%（2016年度）	7.5%程度（2020年までに）

### 主な取組

#### ◆商店街をはじめとした地域の商業・サービス業などの活性化

- 「あいちサービス大賞」による成功事例の表彰や、専用ポータルサイトの開設等によるサービス産業の生産性向上の支援（2018～）
- 商業振興を目的に市町村が実施するプレミアム商品券発行事業に対する支援（2019）

#### ◆地場産業など地域産業の活性化

- 繊維・窯業の中小企業への専門家派遣等による若者人材確保や、海外バイヤーとのマッチング等の販路開拓に向けた支援（2017～）
- 伝統的工芸品の産地企業に対し、専門家派遣による販路開拓ノウハウ取得の支援（2018～）

#### ◆地域へ人や産業を呼び込む取組の推進

- 「輝く女性ソーシャルビジネスプランコンテストあいち」の開催や、起業後の事業拡大に対する支援プログラムの実施など、女性起業家の育成支援（2016～）
- 東京と名古屋に設置した「U I J ターン支援センター」における、就職イベントや個別相談等の実施



あいちサービス大賞表彰式

- 首都圏からの移住・就業希望者向け、県内中小企業の求人情報マッチングサイトの開設や、サイト掲載企業に就業した移住者等に移住支援金を支給する市町村への支援（2019～）

施策の柱

3

## 次世代産業の育成・強化

成果達成目標	策定時（2015年）	現状値（時点）	目標値
製造品出荷額等の全国シェア	14.4%（2014年）	14.7%（2017年）	14.5%程度（2020年までに）
次世代自動車の県内新車登録販売の割合	43%（2014年度）	47%（2018年度）	60%（2020年度までに）
中部地域の航空宇宙産業の生産高	0.87兆円 （2013年度）	1.08兆円 （2016年度）	1.18兆円（2020年度までに）
ロボット製造業の製造品出荷額等の全国シェア	21.9%（2013年）	14.5%（2017年）	30%（2020年までに）

## 主な取組

## ◆次世代自動車分野の産業振興

- 「あいち自動運転推進コンソーシアム」や「あいち自動運転ワンストップセンター」の設置など、地域企業が自動運転に関する新ビジネスに参入できる体制づくりを推進するとともに、県自らが自動運転の実証実験を先導
- ・全国初の一般公道での遠隔型自動運転等の実証実験（2017）
  - ・複数台の遠隔型自動運転車両の同時走行、高度な通信システム（5G）を活用した実証実験（2018）
  - ・実現可能性が高い具体的なモデル地域において、実際のビジネスモデルを想定した実証実験や、県民試乗によるモニター調査の実施（2019）
- 水素ステーションの整備促進 [2019年8月末現在、27箇所]



自動運転の実証実験

## ◆航空宇宙産業の振興

- 「あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム」における県内企業の海外販路開拓等の支援（2018～）
- フランス・オクシタニー地域圏政府との相互協力に関する覚書締結（2018）
- 開発完了後の「Mitsubishi SpaceJet」を実証インフラとして活用するための環境整備に向けた調査・検討（2019～）

## ◆ロボット産業の振興

- 「ワールドロボットサミット」「ロボカップアジアパシフィック 2020 あいち」の招致決定・開催準備、「ロボカップジャパンオープン 2020 あいち」の開催（2016～）
- 近未来技術の社会実装に向けた取組の推進
- ・サービスロボットの研究開発支援や、県内施設での導入に向けた実証実験（2018～）
  - ・無人飛行ロボット（ドローン）を活用した山間部等における荷物配送等の実証実験（2019～）
  - ・介護・リハビリ支援ロボットの専任コーディネーターを配置し、医療現場ニーズに基づく臨床試験の支援や相談対応の実施（2019～）

## ◆内需型産業の振興

- 「愛知県新エネルギー産業協議会」や「水素エネルギー社会形成研究会」における、新エネルギー産業の振興

- 「あいち健康長寿産業クラスター推進協議会」や「あいちサービスロボット実用化支援センター」における、医療や介護など健康長寿産業の振興

施策の柱

## 4

### 研究開発機能・立地環境の整備

成果達成目標	策定時（2015年）	現状値（時点）	目標値
学術・開発研究機関事業所数の全国シェア	4.9%（2012年）	4.9%（2016年）	5.5%程度（2020年までに）
次世代成長産業などの企業立地件数	6件（2014年度）	43件 （2019年8月末）	40件（2020年度までに）
外国企業の誘致件数	7件（2014年度）	33件 （2019年8月末）	35件（2020年度までに）

#### 主な取組

##### ◆イノベーションを創出する基盤づくり

- 産業空洞化対策減税基金を活用した補助制度による、成長が期待される分野において企業等が行う研究開発や実証実験の支援[実績（2016～） 件数：342件]
- 愛知・名古屋ゆかりの「ノーベル賞受賞者顕彰施設」の整備（2017～）



知の拠点あいち

##### ◆産学などの協働・連携を推進する仕組みづくり

- 産学行政連携の「重点研究プロジェクト（Ⅱ期）」の実施や、成果活用・実用化支援（2016～）
- 近未来自動車関連、先進的 AI・IoT・ビッグデータ活用関連、革新的モノづくり関連の研究開発など、「重点研究プロジェクト（Ⅲ期）」の実施（2019～）
- シンガポール国立大学（NUS）との覚書に基づく科学技術分野における交流の推進（2018～）

##### ◆知的財産戦略の推進

- 知財ビジネスマッチングによる大企業などの開放特許を活用した新事業展開の支援（2016～）
- 「愛知の発明の日」記念講演会などの開催による知財を大切に作る機運の醸成

##### ◆立地環境の整備

- 産業空洞化対策減税基金を活用した補助制度による、企業立地・再投資への支援 [実績（2016～） 件数：147件、投資規模：2,046億円、雇用維持・創出効果：13,996人]

施策の柱

## 5

### グローバル展開への支援

成果達成目標	策定時（2015年）	現状値（時点）	目標値
輸出額の全国シェア	20.1%（2014年）	20.1%（2018年）	21.0%程度（2020年までに）

#### 主な取組

##### ◆国際ビジネスの戦略的展開

- 豊田通商（株）や双日（株）、住友商事（株）との協定締結による、企業ネットワーク等を活用した相談対応等の実施（2017～）

##### ◆支援体制の強化

- インドやインドネシアへのサポートデスクの設置による、海



海外支援拠点

外進出企業に対する現地支援（2016～）

- 海外との新たなパートナーシップの構築[シンガポール国立大学（NUS）、フランス・オクシタニー地域圏政府、テキサス大学オースティン校、Paris & Co（パリ市経済開発公社）、IMT Atlantique（アトランティック高等専門大学校）など]（2018～）

施策の柱

6

## 観光の促進

成果達成目標	策定時（2015年）	現状値（時点）	目標値
来県者数	3,817万人 （2014年）	4,114万人（外国人：243万人）（2018年）	5,000万人（外国人：400万人） （2020年までに）
観光消費額	7,270億円 （2014年）	7,593億円（外国人：1,670億円）（2018年）	1兆円（外国人：2,500億円） （2020年までに）

### 主な取組

#### ◆観光の促進

- 愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」（2019年8月開業）での大規模イベントの誘致・開催（2019～）
- 「愛知デスティネーションキャンペーン」を核とした愛知県大型観光キャンペーンの実施（2017～2019）
- 多言語表記を支援するための翻訳サービスや外国人旅行者からの問い合わせ等に対応する「愛知県多言語コールセンター」の設置（2019～）
- 武将観光や産業観光、なごやめしなど、地域資源を活かした観光の推進



愛知県国際展示場  
「Aichi Sky Expo」

施策の柱

7

## 就労の促進・能力の活用

成果達成目標	策定時（2015年）	現状値（時点）	目標値
労働力人口の全国シェア	6.1%（2014年）	6.1%（2018年）	6.2%程度（2020年までに）
労働力率	62.7%（2014年）	63.6%（2018年）	62.0%程度（2020年まで2012年水準（61.7%）を維持）
高齢者（65歳以上）の労働力率	23.8%（2014年）	25.0%（2018年）	24.8%（2020年までに）
民間企業における障害者の法定雇用率達成	1.74%（2014年）	1.97%（2018年）	2.3%（2020年までに）
若者（25～44歳）の完全失業者数	51,000人（2014年）	25,000人（2018年）	50,000人以下（2020年までに）

### 主な取組

#### ◆全員参加に向けた就労支援、人材の確保・定着

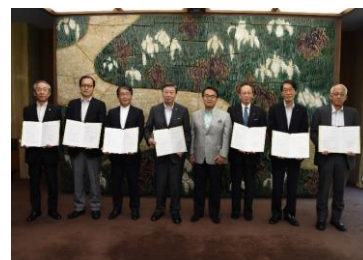
- 「あいち障害者雇用総合サポートデスク」による、国と一体となった雇用から定着までの切れ目のない支援（2019～）
- 定住外国人の雇用促進に向けた企業向けマニュアルの作成、就職面接会の開催（2019～）



- 「あいち子育て女性再就職サポートセンター（ママ・ジョブ・あいち）」による、出産・育児等を機に離職した女性の再就職支援

### ◆就労支援体制の強化

- UIJ ターン就職の促進に向けた、東京圏及び関西圏の大学・短大との就職支援協定の締結（2018～）



県外大学・短大との就職支援協定

施策の柱

8

## 生き活きと働ける環境づくり

成果達成目標	策定時（2015年）	現状値（時点）	目標値
年次有給休暇取得日数	8.2日（2014年）	9.0日（2018年）	10日（2020年までに）
女性（25～44歳）の労働力率	70.1%（2014年）	74.7%（2018年）	73.1%（2020年までに）

### 主な取組

#### ◆生き活きと働ける環境づくり

- 育児や介護等との両立支援など、ワーク・ライフ・バランスの推進
  - ・イクボス養成講座の開催（2016～）
  - ・仕事と介護の両立支援に関するマニュアル等の作成（2016～）
  - ・仕事と家庭のインターンシップの実施（2017～）
  - ・テレワーク導入事例集作成、導入企業での体験研修の実施（2019～）
  - ・治療と仕事の両立支援の促進（2018～）
- 経済団体・労働団体等と連携した街頭啓発活動や企業向けセミナーなど、「あいち働き方改革推進キャラバン」の実施（2018～）
- 若者の職場定着に向けたアドバイザーの派遣や若年職場定着サポーターの養成（2017～）



あいち働き方改革推進サミット

横断的な  
施策

## 産業人材の育成・強化

成果達成目標	策定時（2015年）	現状値（時点）	目標値
技能検定合格者数	7,800人（2012～2014年度平均）	8,013人（2018年度）	8,500人／年度

### 主な取組

#### ◆高度なモノづくりに向けた人材の育成支援

- 「愛知県産業人材育成支援センター」において、産業人材育成連携コーディネーターによる支援メニューの提案や助言の実施（2016～）
- 「技能五輪全国大会・全国アビリンピック」の連続開催（2019・2020年）など、技能尊重気運の醸成

#### ◆中小・小規模企業の人材育成・能力開発支援

- 県立高等技術専門校の再編による、産業界のニーズを踏まえた訓練コースやカリキュラムの実施（2019～）



**AICHI**  
2019-2020

技能五輪全国大会・  
全国アビリンピックロゴマーク

大会スローガン

「その技に 誇りと感動 あいちから」

- 「あいち技能伝承バンク」に登録された「あいち技の伝承士」を講師として中小企業等へ派遣、必要な指導・助言の実施（2018～）

#### ◆キャリア教育・職業教育の推進

- ポータルサイト「ひと育ナビ・あいち」を運営し、中小企業の魅力やキャリア教育活動に関する情報を発信（2016～）
- 「あいち発明の夏 2017」の開催や少年少女発明クラブの活性化など、次代の科学技術人材の育成支援

横断的な  
施策

## イノベーションの促進・生産性の向上

成果達成目標	策定時（2018年）	現状値（時点）	目標値
スタートアップの本格的市場参入、海外への本格的事業展開、県内への本格的事業展開の支援	-	スタートアップの本格的市場参入：0件 海外への本格的事業展開：3件 県内への本格的事業展開の支援：0件 (2019年8月末時点)	各10件以上/年度

#### 主な取組

#### ◆スタートアップを起爆剤としたオープン・イノベーションの推進

- スタートアップ創出・誘致を柱とする地域総合戦略「Aichi-Startup 戦略」の策定（2018）
- 「あいちスタートアップキャンプ」における、起業家人材の発掘・養成（2018～）
- スタートアップ支援拠点のあり方及び資金面の支援手法に関する調査の実施（2018～）
- テキサス大学オースティン校をはじめとした、海外の大学・スタートアップ支援機関との連携の検討・実施（2018～）
- 首都圏のスタートアップ企業と県内モノづくり企業のマッチング支援（2019～）
- スタートアップ推進課の新設（2019.9）



Aichi-Startup 戦略発表会

#### ◆イノベーションを通じた新しいビジネスモデルの創出、生産性の向上

- アクセラレータープログラムによる、先輩起業家等の支援を通じたベンチャー企業の成功モデルの創出（2018～）
- 県内のモノづくり企業が参加する、試作から量産まで一気通貫で行えるネットワーク構築の立ち上げ支援（2019～）
- 「愛知県 IoT 推進ラボ」での相談対応等による、中小企業の IoT 導入・活用支援（2017～）



アクセラレータープログラム

